

※		
---	--	--

(※ 記入しないでください)

## 別紙1

## ※持続可能生存圏開拓診断 (DASH)・森林バイオマス評価分析システム(FBAS) 共同利用研究申請書

平成 年 月 日

京都大学生存圏研究所長 殿

京都大学生態学研究センター長 殿

下記のとおり(DASH・FBAS)共同利用研究を実施したいので、申し込みます。

(( )内のDASH・FBASのどちらかを選んでください。)

記

研究代表者 (ふりがな) 氏名				職名	
所属機関名					
郵便住所	〒				
連絡先	電話		Fax		
Eメール					
生存研・生態 セ内の担当 者	氏名		分野名		
研究課題					新規・継続の別
					新規 ・ 継続
研究期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで				
研究目的 と意義  (400字 程度)					

**別紙1の2**

利用設備	<input type="checkbox"/> DASH <input type="checkbox"/> 植物育成サブシステム <input type="checkbox"/> LC-IT-TOF <input type="checkbox"/> その他分析機器  <input type="checkbox"/> FBAS		
研究計画 (具体的に記載のこと)			
研究成果達成までの目安	約 年		
研究組織 (研究協力者) ※	氏 名	所 属	職名等

※実験機器の操作、植物の世話等、実験を主に担当する研究協力者の氏名の横には○をつけて下さい。(重複可)

**別紙1の3**

必要経費 (見込額)	旅 費		物 品 費	
	事 項	金額 (千円)	事 項	金額 (千円)
平成  年度				
	計		計	

※物品費について：個別の研究目的に使用する物品は挙げないでください。

**別紙1の4 (DASH 植物育成サブシステムを利用される方のみ記入)  
DASH温室利用に関する要望**

植物種：

(和名、学名、ライン、個体数、品種その他詳細に記述のこと)

混生栽培： 可／不可

遺伝子組換え体か否か： 組換え体／非組換え体のみ

希望する使用面積：

希望する温度精度：

(基準は夏30度以下、冬17度以上に設定。より高精度が必要な場合、あるいはより低精度でよい場合など、どの程度が望ましいか記載のこと)

遺伝子組み換え実験レベル：P1P, P2P, P1B, その他 ( )

持込希望機器の有無： 有／無

有りの場合、機器の名称等：

その他の希望 (あれば具体的に)：